The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	創立三十周年を祝す
Author(s)	高津, 秀剛
Citation	makoto. 1977, 20, p. 16-16
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86173
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

創立三十周年を祝す

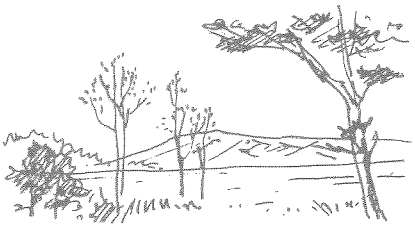
阪急電鉄株式会社
ビル経営部長　高津秀剛

貴協会の創立30周年を、お祝申し上げます。戦後の世相混乱期の昭和22年に創立をされ、以来幾多の社会的困難を克服され乍ら一貫して防疫と環境衛生の事業を推進され、その向上に多大の寄与をされた事に、心からの敬意を表します。当阪急電車に於ても早くから電車内、駅舎の消毒業務に御尽力を頂いており、更に昭和44年以降は阪急三番街、阪急ターミナルビル、並びに本年8月にオープン営業しております阪急グランドビルの夫々の消毒、清掃業務の一部を担当頂いており、その作業の懇切丁寧で、何時でも実に清潔に保持して頂いている事に謝意を表します。

科学技術の進歩に伴って必然的にビルは大型化し、高層化し、地下街が発達して、都市環境は人工照明、空気調節、給排水設備、昇降機等で装われ、桁違いに自然と隔絶された空間に人間を働かせ住まわせることになっています。長年にわたって自然の環境条件に適応してきた人体は容易にこの新しい環境には適応出来ないものです。より快適な労働の場として造られ乍ら、冷房病や、高層閉鎖空間による愁訴、悪臭や頭痛の訴えなど、ビル、地下街による不健康状態が生まれております。それ故に「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」が制定され建築物の衛生管理について環境衛生上良好な状態を維持するために必要な処置について規制が行われる様になった事は、非常に喜ばしい事と思われます。反面ビル、地下街の環境は、ねずみ族、衛生害虫にとっては絶好の棲息場所となり、更にねずみ族にとっては豊富な食糧の為、その繁殖を大きく促しています。文献によれば日本の全ねずみ数は約一億八千万匹と推定されており、日本の人口より遙かにねずみの数の方が多いという驚くべき事となっており、特にビル、地下街におけるねずみ族の横着さと、その跳梁ぶりは目に余るものがあり、この駆除については焦眉の急を要する問題となっております。貴協会の事業案内を拝見していて面白いと感じた事の中に、ねずみ駆除作業実施要領の中で「生殖無能力法」というのがあります。ねずみは出生3ケ月で生殖可能となり2年程度生きると云われています。何分寿命が短い様ですからよく効く避妊薬が作られて、これが他の駆除方法と同時平行的に実施してゆけば数年をいでずして、少くともビル、地下街のねずみの大多数は駆除され、その絶滅さえ期し得るのではないかと思考されます。かくなればねずみによる莫大な被害はなくなり、ビル、地下街は一段と人間の使用、利用も快適となると思います。

亦産業界の高度成長と、都市への人口集中は産業廃棄物や、都市からの廃棄物の量を飛躍的に増大させており、それは東京湾の14号、15号埋立地の「夢の島」並びに「新夢の島」にみられる様に莫大な量のごみ処理について、地域住民との間で「ごみ戦争」と迄いわれる対立や紛争を起しています。更に悪臭と大群のハエの発生により環境を凄く非衛生的なものとしています。この廃棄物処理の問題は大きな社会問題となっております。特に産業廃棄物は有害物質を含むものも少なくないので、その処理は大変で更に処理操作に伴って大気汚染、水質汚濁、騒音などの公害をひき起す可能性も大きく、それは今後の大きな社会的課題と思われます。貴協会の事業の中での「産業廃棄物の有毒ガス測定業務及び産業廃棄物処理施設の環境保全業務」はその社会的必要性と共に大きくクローズ・アップされていくであろうと思われます。

貴協会の広範多岐にわたる防疫と環境衛生改善の事業は、今後ますます社会の必要とする処大となり、貴協会の発展と繁栄は大いなるものがあると思われます。貴協会の益々の御隆盛を祈念致します。



お知らせ

当協会事業部では次のとおり血清（治療剤）を常備しております。

○ガスエソ抗毒素（国有ワクチン払下品）
○乾燥破傷風抗毒素
○乾燥まむし抗毒素

保管場所
東大阪市中小阪三一八－一一
防疫資材部
電話(06)七二四－〇五三三(代)